Press　Release

東広島市

令和６年３月１日
部　署：総務部ＤＸ推進監
電話番号：（082）420-0944

証明書交付窓口で「書かない窓口」を開始します

本市は、窓口に来られるお客様へのサービス向上と、窓口業務の効率化を同時に図るＤＸの取組みとして、市民課などの証明書交付窓口で「書かない窓口」を開始します。

デジタル庁の自治体窓口ＤＸＳａａＳ※を活用した書かない窓口の導入は、県内初です。

※自治体窓口ＤＸＳａａＳとは、デジタル庁が推進する自治体ＤＸの一環であり、複数の自治体でシステムを共同利用し、「書かない、待たない、回らない」ワンストップ窓口の実現を目指す取組みです。

１　開始日　　令和６年３月８日（金）

２　対象窓口　　市民課、市民税課、資産税課、収納課

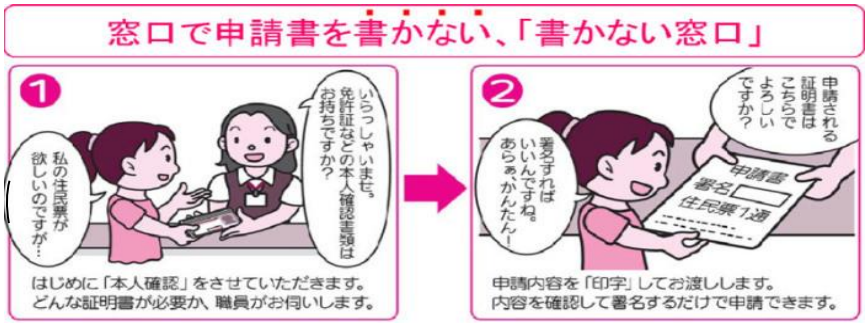
３　実施内容　　住民票の写し、印鑑登録証明書、戸籍全部（個人）事項証明書、所得証明書、納税証明書、評価証明など証明書交付手続き

４　手続きの流れ

①申請者が、窓口で本人確認書類を提示し必要な証明書を伝え、職員が必要事項を聴き取り、システムに入力し申請書を作成します。

②申請者は職員が作成した申請書の内容を確認し、署名をするだけで申請が完了します。

※ＲＰＡ技術により申請情報をもとに一部の証明書を自動で発行することで、職員の作業軽減も図る。



５　今後の取組みについて

令和6年度に、証明書交付の「書かない窓口」を、支所・出張所へ展開予定です。

また、転入・おくやみなどの住民異動の届出とそれに伴う関連手続きについても、令和7年度の「書かないワンストップ窓口」の実現に向けて、順次取組みを進めています。